

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
合同会社Smile ハッピースマイル本店		2026年 2月 8日			
	チェック項目	はい		工夫している点	課題や改善すべき点
		はい	いいえ		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	利用定員に対して活動スペースを定期的に見直し、動線確保と安全性を優先したレイアウト調整を行っている	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	こどもの状態に応じて柔軟にシフトを組み、必要時は加配を行うなど適切な職員配置を徹底している	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	視覚的手がかりやゾーニングを活用し、障害特性に応じた構造化とバリアフリー環境を整備している	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	清掃ルーティンを明確化し、季節や活動内容に合わせて心地よい空間づくりを行っている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	感情調整や集中のために個別スペースを常設し、必要に応じて自由に利用できる体制を整えている	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	0	振り返り会議を定期開催し、改善提案をPDCAに組み込む仕組みを整えている	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	保護者評価表を年1回以上実施し、結果を分析して改善計画に反映している	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	職員アンケートや個別面談を実施し、意見を改善策として組織的に取り入れている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	0	年に1度、アンケートを取り、評価結果を基に改善・共有をしている	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	外部研修・内部研修の双方を計画的に設定し、職員が学び続けられる環境を確保している	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	支援プログラムを定期的に更新し、掲示や配布により透明性を確保している	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	アセスメントシートを統一し、客観的な情報収集とニーズ分析を丁寧に行っている	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	計画作成時に担当職員全員で検討会を行い、多角的な視点で最善の支援を検討している	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	計画内容を職員間で共有し、朝礼やミーティングで支援方針を確認して統一した支援を行っている	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0	標準化ツールと日々の観察記録を併用し、こどもの適応行動を継続的に把握している	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	4つの支援領域を踏まえて必要項目を設定し、具体的な支援内容を明確に記載している	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	活動プログラムをチームで企画し、役割分担を明確にして実施している	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	季節行事や新しい教材を取り入れ、活動が固定化しないよう定期的に刷新している	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	こどもの状態に応じて個別と集団を柔軟に組み合わせ、無理のない参加を促している	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	支援前に必ず打合せを行い、役割と支援内容を共有して連携を強化している	
21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0	支援後に振り返りを行い、気づきを次回の支援改善に活かしている		
22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	記録の統一フォーマットを使用し、支援内容を確実に残して検証に活用している		
23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	モニタリングを定期実施し、必要に応じて計画の見直しを行っている		
24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9	0	4つの基本活動を組み合わせ、バランスよく支援を提供している		
25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育てるための支援を行っているか。	9	0	選択肢の提示や活動の選択制を導入し、自己決定の機会を意図的に増やしている		

関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	9	0	担当者会議にはこどもをよく理解した職員が参加し、適切な情報提供を行っている
	27	地域の保健、医療（主治医や医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	医療・教育・福祉機関と連携し、必要時は情報共有や助言を受けられる体制を整えている
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	0	学校との連絡帳や送迎時の情報交換を徹底し、行事予定や下校時刻を常に把握している
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	0	就学前施設との情報共有を行い、こどもの特性理解と支援の継続性を確保している
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	0	必要に応じて実施している
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9	0	当地域にはセンターはないため、行政などと交流をしながら進めている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	9	0	年に1度、地域を踏まえた大きなお祭りイベントでの交流がある
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9	0	子ども部会の部会長として、協議会に積極的に参加し、地域支援体制の構築に貢献している
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	日々の送迎時や連絡帳で保護者と情報共有し、共通理解を深めている
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	0	家族支援プログラムや研修案内を提供し、家庭での対応力向上を支援している
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	運営規程や負担額を丁寧に説明し、理解しやすい資料を用いて説明している
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	計画作成時に保護者の意向確認を行い、こどもの最善の利益を踏まえて反映している
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	計画書を示しながら支援内容を説明し、保護者の同意を確実に得ている
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	子育て相談に丁寧に対応し、必要に応じて面談や助言を行っている
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	9	0	保護者会や交流イベントを開催し、保護者同士・きょうだい同士のつながりを支援している
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	苦情対応の窓口を明確にし、迅速かつ丁寧な対応を徹底している
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	通信やSNSを活用して活動内容や予定を定期的に発信している
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	個人情報保護のルールを徹底し、職員研修を通して意識向上を図っている
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	視覚支援やわかりやすい説明を用い、意思疎通のしやすい環境を整えている
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9	0	地域住民を行事に招くなど、地域に開かれた運営を意識している
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	各種マニュアルを整備し、訓練を定期的に実施して職員の対応力を高めている
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	BCPを策定し、災害時の避難訓練や救出訓練を定期的に行っている
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	事前に健康情報を確認し、支援時に必要な配慮を確実にしている
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	食物アレルギー対応を医師の指示書に基づいて行い、誤食防止のチェック体制を整えている
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	安全計画に基づき研修や訓練を実施し、安全管理を徹底している
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	安全計画の内容を家族に周知し、家庭との連携を図って安全確保に努めている
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	ヒヤリハットを共有し、再発防止策を組織的に検討して実施している
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	虐待防止研修を定期的に行い、職員の意識向上と適切な対応力を高めている
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	身体拘束の基準を組織で明確化し、事前説明と同意を得た上で計画に記載している